

為替変動の影響に関する調査

(令和5年8月調査)

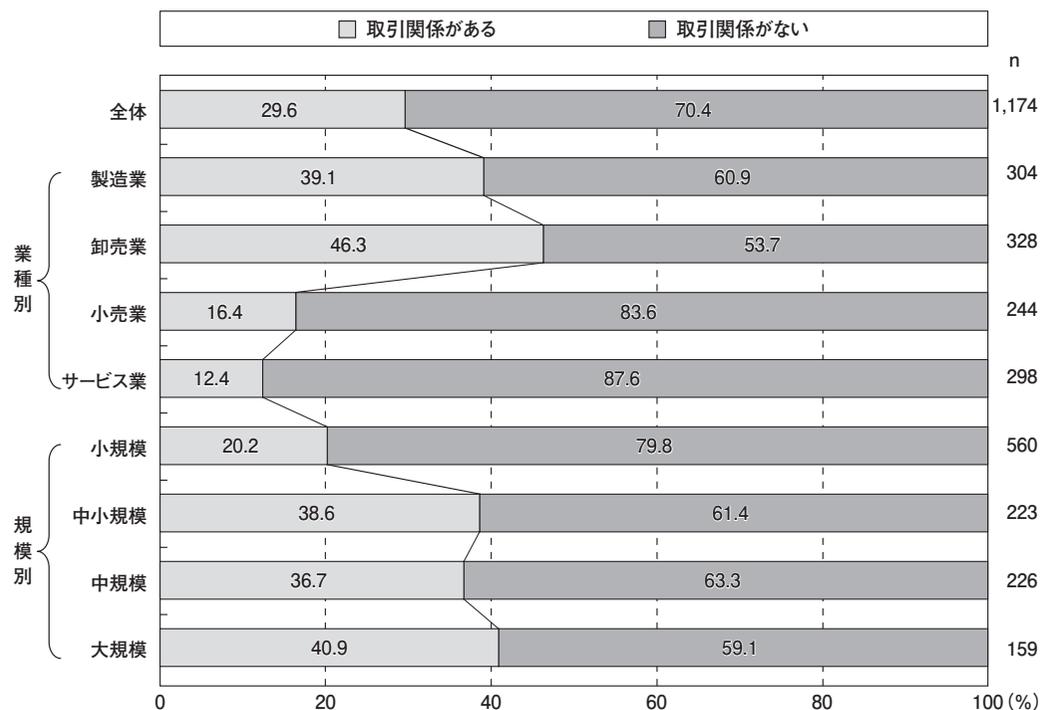
1. 海外との取引関係の有無

海外と何らかの取引関係があるかについては、「取引関係がある」と回答した企業が29.6%となった。約7割の企業は、海外との「取引関係がない」と回答した。

業種別にみると、他の業種に比べて卸売業は「取引関係がある」が46.3%と高い。一方、小売業とサービス業は「取引関係がある」がともに10%台にとどまった。

規模別にみると、他の規模に比べて小規模は「取引関係がない」が79.8%と高く、大規模は「取引関係がある」が40.9%と高い。

図表1 海外との取引関係の有無



注) 無回答を除き集計。規模別は規模不明を除く。

2. 海外との取引関係の内容

海外との取引関係があると回答した企業の取引内容（複数回答）は、「輸入」が59.7%と最も高く、「輸出（商社経由を含む）」（以下「輸出」という。）が32.5%、「顧客が輸出」が24.1%の順で続いた。

業種別にみると、他の業種に比べて製造業は「輸出」が48.3%、「顧客が輸出」が33.9%、「現地拠点」が9.3%と高い。卸売業と小売業は「輸入」が第1位となり、それぞれ73.5%、74.4%と7割を占めた。

規模別にみると、規模が大きくなるほど「輸出」が高くなる傾向がみられ、大規模では「輸出」が46.2%となった。また、全ての規模で「輸入」、「輸出」、「顧客が輸出」が上位を占めた。

図表2 海外との取引関係の内容

区分	順位	取引内容 (%)						n
		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	
全体		輸入 59.7	輸出 32.5	顧客が輸出 24.1	その他 8.1	現地拠点 4.9	業務提携 4.6	345
業種別	製造業	輸出 48.3	輸入 33.9	顧客が輸出 33.9	現地拠点 9.3	業務提携 5.1	その他 4.2	118
	卸売業	輸入 73.5	輸出 30.5	顧客が輸出 21.9	現地拠点 2.6	業務提携 2.0	その他 0.0	151
	小売業	輸入 74.4	輸出 12.8	顧客が輸出 7.7	現地拠点 0.0	業務提携 0.0	その他 0.0	39
	サービス業	その他 40.5	輸入 24.3	顧客が輸出 18.9	業務提携 10.8	輸出 5.4	現地拠点 5.4	37
	小規模	輸入 60.4	輸出 23.4	顧客が輸出 21.6	その他 7.2	業務提携 2.7	現地拠点 0.9	111
規模別	中小規模	輸入 65.9	顧客が輸出 31.8	輸出 30.6	現地拠点 3.5	その他 1.2	業務提携 1.2	85
	中規模	輸入 62.7	輸出 36.1	顧客が輸出 24.1	その他 12.0	業務提携 10.8	現地拠点 2.4	83
	大規模	輸出 46.2	輸入 18.5	顧客が輸出 16.9	現地拠点 10.8	その他 4.6	業務提携 4.6	65

注) 「輸出」は商社経由を含む。海外との取引関係の有無（図表1）で「取引関係がある」とした企業のうち無回答を除き集計。規模別は規模不明を除く。複数回答。

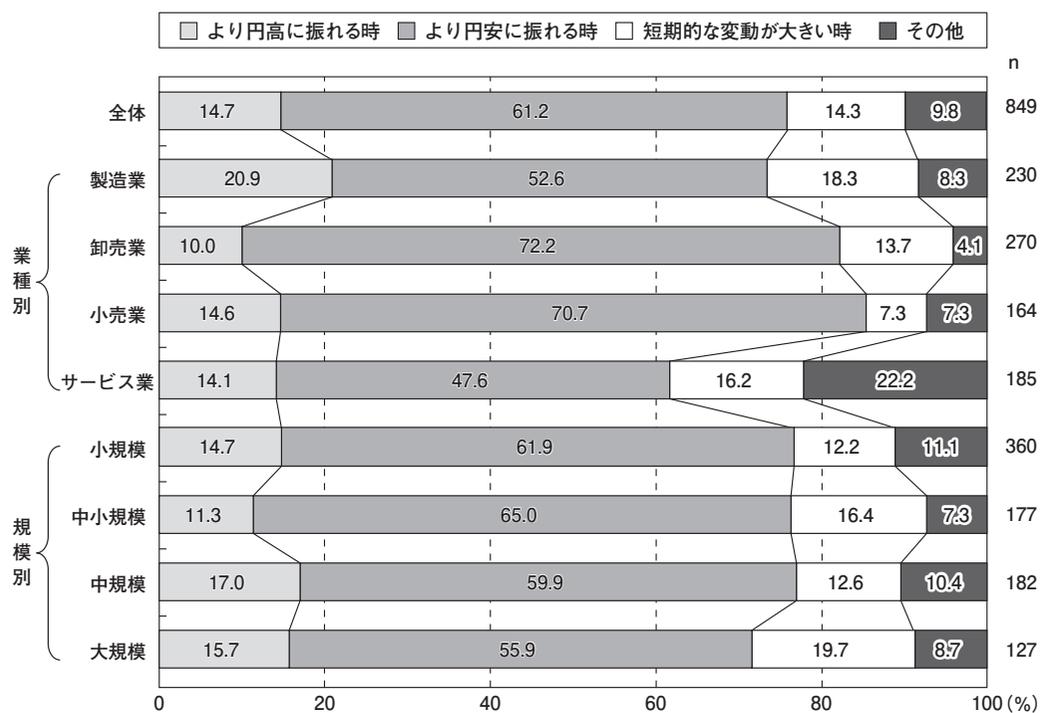
3. 為替変動による収益悪化の影響

為替変動により最も収益が悪化するの、「より円安に振れる時」(以下「円安」という。)が61.2%と最も高く、「より円高に振れる時」(以下「円高」という。)が14.7%、「短期的な変動が大きい時」が14.3%の順で続いた。

業種別にみると、全ての業種で「円安」が「円高」を大きく上回った。卸売業と小売業は「円安」がそれぞれ72.2%、70.7%と7割を占めた。

規模別にみると、他の規模に比べて大規模は「短期的な変動が大きい時」が19.7%と高い。

図表3 為替変動による収益悪化の影響



注) 無回答を除き集計。規模別は規模不明を除く。四捨五入のため、合計が100%にならない場合がある。

4. 為替変動の影響を受ける通貨

海外との取引関係があると回答した企業の為替変動の影響を受ける通貨(複数回答)は、「米ドル」が77.0%と最も高く、「ユーロ」が25.7%、「中国元」が15.0%の順で続いた。

他に比べ最も割合の高い項目を業種別にみると、製造業は「中国元」が17.4%、卸売業は「米ドル」が78.4%、サービス業は「ユーロ」が43.2%、「韓国ウォン」が8.1%となった。

規模別にみると、全ての規模で「米ドル」が7割を超え第1位となり、「ユーロ」、「中国元」の順で続いた。

図表4 為替変動の影響を受ける通貨

		(%)							
区分	順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	n	
	全体		米ドル 77.0	ユーロ 25.7	中国元 15.0	特になし 6.8	その他通貨 6.2		韓国ウォン 4.7
業種別	製造業		米ドル 78.3	ユーロ 20.0	中国元 17.4	特になし 8.7	韓国ウォン 5.2	その他通貨 4.3	115
	卸売業		米ドル 78.4	ユーロ 25.0	中国元 14.9	その他通貨 8.1	特になし 6.1	韓国ウォン 2.7	148
	小売業		米ドル 69.2	ユーロ 28.2	中国元 10.3	韓国ウォン 7.7	その他通貨 7.7	特になし 0.0	39
	サービス業		米ドル 75.7	ユーロ 43.2	中国元 13.5	特になし 10.8	韓国ウォン 8.1	その他通貨 2.7	37
規模別	小規模		米ドル 77.4	ユーロ 26.4	中国元 12.3	特になし 6.6	その他通貨 5.7	韓国ウォン 2.8	106
	中小規模		米ドル 78.8	ユーロ 29.4	中国元 14.1	その他通貨 12.9	韓国ウォン 3.5	特になし 3.5	85
	中規模		米ドル 74.7	ユーロ 21.7	中国元 15.7	特になし 9.6	韓国ウォン 8.4	その他通貨 2.4	83
	大規模		米ドル 76.6	ユーロ 25.0	中国元 20.3	特になし 7.8	韓国ウォン 4.7	その他通貨 3.1	64

注) 海外との取引関係の有無(図表1)で「取引関係がある」とした企業のうち無回答を除き集計。規模別は規模不明を除く。複数回答。

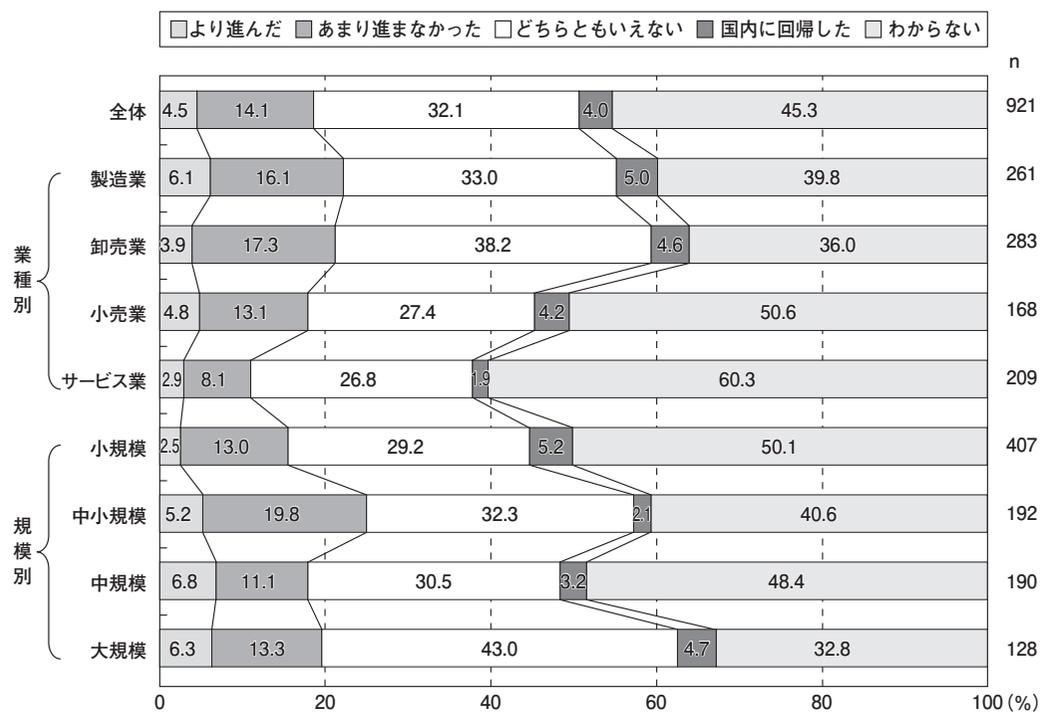
5. 取引先の海外展開・生産移転の状況

1年前と比較した取引先(顧客や仕入先)の海外展開や生産移転の状況は、「より進んだ」が4.5%、「あまり進まなかった」が14.1%、「どちらともいえない」が32.1%、「国内に回帰した」が4.0%となった。

業種別にみると、製造業は「国内に回帰した」が5.0%を占めた。卸売業は「わからない」が36.0%となり、取引先の海外展開・生産移転の状況を把握している企業の割合が高い。

規模別にみると、他の規模に比べて小規模は「国内に回帰した」が5.2%、「わからない」が50.1%と高い。

図表5 取引先の海外展開・生産移転の状況



注) 無回答を除き集計。規模別は規模不明を除く。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。